

## 新防災教育副読本（小学校４・５・６年）

### 『第３章４ 災害時の情報手段』を活用した 社会の指導事例

#### 第５学年 社会学習指導案

1 単元名 「情報を生かすわたしたち」（５年） （実施時期 １２月～１月）

2 単元の目標

- ・情報化の進展には様々な利点とともに問題点もあることや、生活の中で様々な情報を有効に活用することが大切であり、情報を受け取るだけでなく、送り手としても責任ある行動が望まれることを理解し、日常の生活に生かそうとする。

3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
情報に囲まれた生活に関心を持ち、その利点や問題点について意欲的に調べるとともに、生活の中でどのように情報を活用していけばよいかについて考え、有効に活用しようとしている。	生活における情報の活用について、学習問題や予想、学習計画を考え表現するとともに、情報を有効に活用するためには情報化の進展の利点と問題点を理解し、責任ある利用のしかたをすることが大切であることを考え、発表したり、表現したりしている。	生活における情報の活用の様子について、各種の資料やインターネットなどを活用して必要な情報を集め、情報化の進展には様々な利点と問題点があることを読み取ってまとめている。	わたしたちを取り巻く情報には、生活に役立つものだけではなく、一方的に送られてくるものや人に不利益を与えるものもあること、情報の活用の仕方を誤ると犯罪被害や他者を傷つけるなどの問題を生じるおそれがあり、責任ある活用が求められることを理解している。

4 教材観

本単元は、学習指導要領の第５学年の内容

（４）我が国の情報産業や情報化した社会の様子について、次のことを調査したり資料を活用したりして調べ、情報化の進展は国民の生活に大きな影響を及ぼしていることや情報の有効な活用が大切であることを考えるようにする。

に基づいたものである。

今日の社会において、わたしたちはテレビ・新聞・雑誌・電話・インターネットなどの情報伝達手段によって多種多様な情報を得ることができる。これらの情報は生活の向上・充実ばかりでなく、諸産業の発展にとっても大きな役割を果たしている。また、わたしたちが高度情報通信社会において主体的に生きていくには、情報の有用性や役割、情報のもたらす影響について考えるとともに、情報の適切な収集や活用、発信や伝達などの能力を身につけていくことが大切であると考え。

5 児童観 （省略）

6 指導観

新防災教育副読本（小学校４・５・６年）

『第３章４ 災害時の情報手段』を活用した 社会の指導事例

情報をより身近に感じられるように、生活に密着したコマーシャルやコンビニの情報活用などを取り上げて、学習に取り組みさせていく。特に、たくさんの情報伝達手段の中から、最も身近であるテレビのコマーシャルを取り上げることで、情報への興味や関心を高めるだけでなく、自分の体験も想起させることができると思う。さらにはテレビの比較対象として新聞や雑誌なども取り上げ、たくさんの情報に囲まれていることに気付かせていきたい。

さらに、学習のまとめに**新防災教育副読本**を使って、**災害時の情報手段**について考えさせる。東日本大震災では、情報収集、情報伝達的手段としてメディアの大切さが注目された。ここでは、SNSや災害用伝言ダイヤルなど、災害時の情報入手と活用について理解させたい。また、情報を発信する側として震災翌日も新聞を発行し続けた河北新報社を紹介する。編集局長の太田さんの話から、情報を発信する意味を感じ取らせたい。

(本時で行う防災教育の位置付けを明記する)

7 指導計画（4時間扱い）

	本時の問い	○おもな学習活動 ・ 内容	◆指導上の留意点	☆評価の規準
つかむ	<p>① 情報に囲まれて</p> <p>わたしたちは、情報とどのようにかかわっていったらいいでしょうか。</p> <p>(1時間)</p>	<p>○生活の中に溢れている情報についてコマーシャルを例に発表し合う。</p> <p>○増えてきている広告の苦情について調べ、情報を活用する方法について話し合い、学習問題を立てる。</p>	<p>◆ダイレクトメールの見本や広告を用意し、学習問題が作りやすいように工夫する。</p>	<p>☆〈関意態〉</p> <p>生活の中での情報の活用に関心をもち、学習問題をつくって意欲的に調べようとしている。</p>
		<p>〈学習問題〉 わたしたちは、どのようにすれば情報をじょうずに生かすことができるでしょうか。</p>		
調べる	<p>② 情報化とわたしたちの生活</p> <p>わたしたちは、生活の中でどのように情報を活用しているのでしょうか。(1時間)</p>	<p>○わたしたちの生活になくはないものになっている携帯電話について調べ、発表しあう。</p> <p>○情報ネットワークを活用した産業の例としてコンビニエンスストアを取り上げ、資料をもとに話し合う。</p>	<p>◆身近な所にある携帯電話やコンビニエンスストアの情報化について自分の経験をもとに発表させる。</p>	<p>☆〈知理〉</p> <p>生活に情報を活用することによって、生活が便利になっていることを理解している。</p>
	<p>③ 受け取る情報、発信する情報</p> <p>情報を活用するうえでどのような問題があるでしょうか。(1時間)</p>	<p>○情報化の進展によって生じている問題点について資料をもとに調べ、話し合う。</p> <p>○わたしたちは、情報を受け取る側だけでなく発信する側にもなることに気づき、どのようなことに気をつけたらよいか考え発表する。</p>	<p>◆情報化の進展による問題点に気付かせることを通して、情報を発信する側、受け取る側二つの立場の視点に立って考えをまとめることができるようにする。</p>	<p>☆〈技能〉</p> <p>グラフ等の資料から、情報化の進展によって生じている問題点を読み取っている。</p> <p>☆〈思判表〉</p> <p>メディアリテラシーを身につけ責任ある行動をとることの大切さを表現している。</p>

新防災教育副読本（小学校４・５・６年）

『第３章４ 災害時の情報手段』を活用した 社会の指導事例

まとめる	<p>④災害時の情報手段（１時間） ※本時（４／４）</p>	<p>○災害時における情報伝達手段を知り，災害が発生したときに必要な情報とその入手の仕方を考える。</p>	<p>◆新防災教育副読本（４・５・６年用）を資料として，緊急に役立つメディアについて考えさせる。</p>	<p>☆〈思判表〉 災害時に必要な情報を得るために，普段から，どんなことに備えておけばいいか考えることができる。</p>
------	------------------------------------	---	--	--

９ 本時の指導

（１）本時のねらい

○東日本大震災のときの情報についての様子を知り，大きな災害が起こったときに，どのように情報を得ればいいのか，日常からどんなことに気を付けていけばいいのかを考えることができる。

（２）指導過程

主な学習活動・内容（○主な発問・児童の反応）	・留意点◎評価
<p>1 本時の学習のめあてを確認する。</p> <p>T 今日は災害のときに，どのように情報を得て，活用したらいいかを学習します。</p> <p>2 災害時の情報について考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>○東日本大震災のときに，情報を得るのに困ったことはありませんでしたか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話が繋がらなかったと聞いたことがある。</li> <li>・停電で，電気が止まったので電話も通じない。</li> <li>・インターネットもテレビも見られなかった。</li> </ul> <p>T 情報がうまく利用されず，人々は困っていたのですね。</p> <p>3 災害時の情報入手手段について調べる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>○東日本大震災が起きたとき，おうちの人や避難所ではどんな情報をほしがっていましたか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族は無事か ・津波は来ないか。 ・ほかの地域はどうなっているのか。 ・電気やガスはいつ直るのか</li> </ul> <p>T <b>新防災教育副読本の P26 の①「東日本大震災の発生直後に人々が求めた情報」</b>を読んでどんなことが，分かりますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の無事を確かめたいことが願い。</li> <li>・電話が繋がらなかった。</li> <li>・情報を伝える手段は，口伝え・張り紙・直接訪ねるなど。</li> </ul> <p>T 大きな地震が起こると，「ライフライン」と呼ばれる生活に必要な施設などが使えなくなります。避難生活で困ったことは，「食料の調達」「給水」「電気の復旧」「交通」などの情報がなかなか手に</p>	<p>本時で目指す児童の姿</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>大きな災害が起こったときに，どのように情報を得ればいいのか，日常からどんなことに気を付けられるのかを考慮することができる児童</p> </div> <p>新防災教育副読本のキーワード，<b>情報の入手・活用</b>を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に家族に取材をさせておく方法も考えられる。</li> <li>・地震発生直後と時間がたったあとで考えさせる。</li> </ul>

## 新防災教育副読本（小学校４・５・６年）

### 『第３章４ 災害時の情報手段』を活用した 社会の指導事例

入らなかったことでした。ライフラインが復旧するまで、２週間から１か月程度かかると言われています。

○新防災教育副読本 P26 の「災害に関する情報は主にどこから入手していましたか？」を示す表から、どんなことが分かるでしょうか。

- ・ラジオが一番多い。
- ・ラジオは、持ち運びできるので、避難所でも聞ける。
- ・テレビや携帯電話は、電気が復旧してからでないと使えない。

T 実際は、どうだったのか、**新防災教育副読本 P26②「避難生活と情報の入手」**から見てみましょう。

- ・ラジオは、持ち運びができ、電池があれば聞ける。
- ・SNSを利用する人が増えた。
- ・災害伝言ダイヤル（171）も利用できる。

4 情報を発信する側の思いを知り、正確な情報を伝える大切さについて考える。

○河北新報社の人には、どのような思いで新聞を発行し続けたのでしょうか。**新防災教育副読本 P27「伝え続けるということ」**を読んでみましょう。

- ・情報を待っている人がいるという思い。
- ・情報を途切れることなく伝えたい。

5 災害時における情報の活用方法を考える。

○災害時に必要な情報を得るために、普段から、どんなことに備えておけばいいでしょうか。**ワークシート**に書きましょう。

- ・家族の無事の確認方法をお互いに確認しておく。
- ・災害が起こったときの行動を家族で確かめておく。
- ・停電に備えて、電池などを備えておく。
- ・ラジオをいつも使える状態にしておく。
- ・SNSや伝言ダイヤルなどの使い方などを確かめておく。
- ・どんなときに、どんな情報が必要になるか考えておく。
- ・地域の情報はどこで手に入るか調べておく。

6 本時の学習を振り返る。

T. 今日の勉強で考えたことやこれから心がけたいこと等を書きましょう。

- ・新防災教育副読本 P26 の表を拡大して黒板に掲示する。
- ・避難生活は、自宅の場合と避難所などの場合があることを考慮させる。
- ・必要に応じて SNS や災害伝言ダイヤルについて説明を加える。
- ※そのほか、携帯電話各社から災害伝言板サービスも提供されている。

・情報を発信する側、情報を受信する側のそれぞれ立場の思いや在り方について考えさせる。

・河北新報の様子は、「河北新報のいちばん長い日 震災下の地元紙」（文藝春秋 2011）に紹介されている。

・発生直後と避難生活での情報の入手について考えさせる。

・場面によっては、自分も情報を発信する側になることに気付かせる。

◎ 本時の評価

☆<思判表>

災害時に必要な情報を得るために、普段から、どんなことに備えておけばいいか考えることができる。

## 新防災教育副読本（小学校４・５・６年）

### 『第３章４ 災害時の情報手段』を活用した 社会の指導事例

#### （３）板書計画

##### 災害時の情報手段について考えよう

東日本大震災直後、どんな情報が必要だったか。

- ・ 家族は無事か
- ・ 津波は来ないか。
- ・ ほかの地域はどうなっているのか。
- ・ 電気やガスはいつ直るのか

新防災教育副読本 P27 の表

- ・ ラジオが一番多い
- ・ ラジオは持ち運びできる
- ・ テレビや携帯電話は停電では  
使えない

災害時に必要な情報を得るために、普段から、どんなことに備えておけばいいか。

- ・ 災害が起こったときの行動を家族で確かめておく。
- ・ ラジオをいつも使える状態にしておく。
- ・ どんなときに、どんな情報が必要になるか考えておく。

#### （４）準備物等・ワークシート

- ・ 新防災教育副読本（小学校４・５・６年）P26 の表を拡大したもの
- ・ 新防災教育副読本ワークシート（別紙）

※東日本大震災時の河北新報の号外の画像などを用意できると更によい。

5年 組 氏名

- 1 東日本大震災の時に、人々が必要とした情報はどのようなものだったのでしょうか。

<発生直後>

<時間がたった後>

- 2 P26「災害に関する情報の入手方法」の表からどんなことが分かりますか。



- 3 災害時に必要な情報を得るために、普段からどんなことを備えておけばいいでしょうか。



- 4 今日の勉強を振り返って(今日の勉強で考えたことやこれから心がけたいことを書いてみましょう。

